



株洲工具

先端交換式工具

# エンドミル／ドリルシリーズ

ソリッド並みで低コスト



京二  
執行役員  
**兪 箴潔氏**

京二の中国工具としてなじみのある株洲工具が今年4月、先端交換式のエンドミルとドリルを日本市場でリリースします。刃先とシャンク（柄）が一体となったソリッド工具は、再研磨をして数回は使うものの、コストパフォーマンスに限界があります。そこで、ソリッド並みの性能を実現する先端交換式工具を開発し、顧客のコスト低減に貢献する狙いです。ボリュームゾーンである工具径12、16、20、25、32mmの5つが基本サイズで、径が大きくなるほどコストメリットが

出せます。

エンドミルシリーズの大きな特徴は、特許申請中の「二条ねじ装着設計」で、高精度なねじ締結構造により振動を抑えられることです。ねじは交換しやすく、テーパ構造で密着性を高めているためソリッドと遜色のない精度を実現します。

ドリルシリーズは、一般的なねじ固定式ではなく、ねじを使わないワンタッチ式で交換が簡単です。ドリル先端は、材質やコーティングにより鋼材向け、鋳鉄向け、アルミ向けの3つに分かれます。穴開け加工の多い金型や自動車部品の顧客に対し、コストパフォーマンスの良さをアピールしたいですね。

販売戦略としては、エンドミルは株洲工具の既存顧客向けに、ドリルは建設機械やトラック、自動車の部品加工業向けに注力します。



## 特徴

チップ工具のような刃先だけでなく、刃物部分をシャンクから取り外し、交換できる。ソリッド工具よりも低コストに、ソリッド並みの性能を実現するコストパフォーマンスの良い工具。ボリュームゾーンの5サイズを基本ラインアップ。エンドミルの特許申請中の「二条ねじ装着設計」や、ドリルの便利なワンタッチ交換方式などを採用する。

## 問い合わせ先

株式会社京二

〒102-0073  
東京都千代田区九段北4-3-24  
kyoniビル

TEL 03-3264-5240  
www.kyoni.co.jp

A-84